

1. 教務事業報告

(1) 目標と実施した対策の効果

令和 6 年度も初学年次における学習支援「スキルアップデイ」を実施した。学生の方からは好評であり、学習面でのサポートのみならず、教員と学生間のコミュニケーションを図るうえで効果的であった。また、学習や経験の到達度の評価をより効果的にするためにルーブリック評価を導入して、実習やレポート提出等の評価に用いた。評価者としては基準が明確になったことで評価しやすくなった。

(2) 国家試験対策

《令和 6 年度国家試験合格率》

学科名	総数				新卒			既卒		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	全国平均	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
理学	31	30	96.8	89.6	27	26	96.3	4	4	100
作業	20	16	80.0	85.8	19	15	78.9	1	1	100

例年通り、国試塾の導入（対面対応）や模擬試験、国家試験対策授業を計画的に組み込んだ。文章から読み取る力（国語力）の低下が目立つ学生が多かったため、学習方法については、○×問題や教員による解説を徹底的に行った。また、その学んだ内容をアウトプットするように、ペア学習（声を出して問題を解き合う）やグループ学習を中心に指導した。今年度の国家試験の内容として、例年と同様に難易度は低かった印象である。

2. 学生事業報告

(1) 目標と実施した対策の効果

昨年新型コロナの 5 類移行に伴い、令和 6 年度は各行事への取り組みをコロナ禍前並みに再開した。学生行事は学生間交流の最大場であり、協同性を育みまた心を磨く場にもなるため、各行事には教員と学生とで心を込めて企画・運営にあたった。その他、就職活動への援助にも力を注いだ。

(2) 実施した行事

4 月 4 日（木）	入学式
4 月 13 日（土）	実習指導者会議（オンライン）
5 月 31 日（金）	実習指導者研修会（オンライン）
4 月 20 日（土）	医技専さるく博
5 月 24 日（金）	1 年生合同交流会
7 月 24 日（水）～8 月 6 日（火）	1・2 年生前期定期試験
8 月 20（火）～23 日（金）	2 年生 解剖見学実習
9 月 14 日（土）	総合型選抜入試
9 月 24 日（火）・25 日（水）	長崎県専修学校スポーツ交流大会
10 月上旬～	就職説明会（オンライン）
10 月 12 日（土）	指定校推薦型選抜、公募・自己推薦型選抜入試
10 月 26 日（土）	イギセンピック
11 月 24 日（日）	一般・社会人選抜Ⅰ期入試
12 月 11 日（水）～19 日（木）	2 年生 後期定期試験
令和 7 年 1 月 23 日（木）～2 月 4 日（火）	1 年生 後期定期試験
2 月 2 日（日）	一般・社会人選抜Ⅱ期入試

3月6日（木）	3年生を送る会
3月7日（金）	卒業式
3月10日（月）	一般・社会人選抜Ⅲ期入試

その他：スクールカウンセリングルーム（毎週1回）

3. 広報事業報告

(1) 目標と実施した対策の効果

前々年度好評だったWEB広告を引き続き取り入れて募集活動を行ったものの、両学科とも定員を割る結果となった。今後はWEB広告だけでなく、高校生に直接響くように本校学生の楽し気な様子を前面に出したSNS投稿にも力を入れていく必要がと考える。

(2) 学生募集活動（広報活動）

① 募集状況：理学療法学科 23名（対前年比58.9%）作業療法学科 16人（対前年比64.0%）

2年連続で理学・作業共に定員に満たない結果となった。学生を前面に押し出す広報で高校生の心を掴む広報活動を行う。

② オープンキャンパス及び出張学校説明会：年間9回開催（全て対面開催）。

受験対象者の参加者数は66人。

③ 認知：オープンキャンパス参加者のアンケートでは、本校を知ったきっかけの1位が医技専HP。

2位が高校の進路の先生から聞いた。3位がガイダンスに参加して聞いた。

④ WEB広告：2年連続でWEB広告を展開した。

⑤ 進路ガイダンス・説明会への参加：56会場に参加

⑥ 高校訪問：長崎県内全域の高等学校を訪問。訪問回数は延べ120校を訪問。

⑦ 学生専用アパート：7名入居（満室）

⑧ 長崎玉成中学・高等学校との連携強化：玉フェスに参加

4. その他

(1) 職業実践専門課程評価委員会の実施

(2) 全国リハビリテーション教育評価機構（外部評価）の实地調査⇒認定継続（令和7年度から5年間）

5. 退学者数の推移

学科	令和6年度	令和5年度	令和4年度
理学療法学科	9	12	9
作業療法学科	3	7	6
計	12	19	15